

## 影響評価調査項目

### 1 河川環境調査

#### (1) 調査項目

調査区間での調査項目は次の通りとする。

区 分	調 査 項 目
<b>I 影響評価フローに直結する調査項目</b>	
1 河川工作物以外の遡上、生息阻害要因の状況	ア 滝（落差） イ pH
2 河川工作物の状況	ア 落差（工作物等の流水面からプール（水叩き部分）水面までの高さ）、越流水深 イ プールの水深、広がり ウ 設置場所（河口からの距離）
3 遡上、産卵、生息環境等の状況	
(1) 遡上、産卵関係	ア 水面幅（平水時） イ 水深（平水時） ウ 河床組成 (ア)礫区分 ①礫なし（泥状）② 20cm 以下の礫が主に混在 ③ ②以上の礫が主に混在 ④ 岩盤状 ※①～④の区分別に占有率で把握。 (イ)沈み石 ※(ア)の②、③の礫について、沈み石の占有率で把握。 エ 河川形態（可児式） オ 濁水 カ 水温 キ スギゴケ（転石への付着の有無） ク 湧水 ※湧水が確認された場合に記録する。
(2) 生息関係	ア 河畔林率（河川延長に対する割合） イ 枝沢の数 ※サクラマス、オショロコマの採餌、退避環境の判定に用いる。
<b>II 影響評価フローに直結しない調査項目</b>	
1 河川工作物の状況	ア 河川工作物の区分、設置年度、遡上対策の有無等
2 工作物設置以前の状況	ア 各河川の放流の有無に係る資料収集 イ 過去のデータ収集

注) 河床組成は、特に時間的経過による変動が大きい、現時点における一定の傾向を把

握し評価することを目的に用いる。

(2) 調査区間の定め方（土砂動態調査と共通）

ア 河川を横断している工作物から、次の工作物の下までを1調査区間とし、順次調査区間を設定する。

ただし、最上流に設置されている河川工作物からの調査区間は、工作物の堆砂区域間とし、それより上流部は必要に応じ調査区間を設定する。

イ 支流に河川工作物がある場合は、本流との合流点を起点として区間を設ける。

ウ 滝など落差が100cm以上(\*1)の自然物が遡上を阻害している場合は、上流に河川工作物が設置されていても調査は終了とする。

(3) 遡上を阻害している物の基準（フローの判定に使用）

落差が40cm以上(\*2)の物とする。

- (\*1) 「知床サケ科魚類遡上状況等調査業務（平成16年）」 北海道  
「サクラマス遡上・産卵状況調査業務平成15年度報告書」知床財団委託調査  
「石狩川魚がのぼりやすい川づくり推進モデル事業実施計画(平成17年)」  
北海道開発局・北海道

- (\*2) 「知床サケ科魚類遡上状況等調査業務（平成16年）」 北海道

## 2 土砂動態調査

### (1) 土砂生産源調査

0.01ha以上の山腹崩壊地、特殊崩壊地、地すべり地の位置、面積、傾斜、形状、方位、崩壊深及び周辺林相を調査し、土砂生産源の分布状況、規模を把握する。

各項目の調査要領は次の通りとする。

項目	調査要領
位置	山腹斜面の上部、中部、下部に区分する。各部にまたがる場合は「上～下」、「上～中」、「中～下」と区分する。
傾斜	急(35°以上)、中(25～35°)、緩(25°以下)に区分する。
形状	表面浸食型、深部決壊型、岸決壊型に分類し、その平面形を板状、線状、貝殻状、樹枝状、その他に区分する。
方位	崩壊面の傾斜方向を8方位で区分する。
崩壊深	平均崩壊、残留土砂量、拡大見込み量等を計測する。
周辺林相	全域天然林であるが、崩壊地周辺で特徴的な出現樹種があれば林相区分をする。

### (2) 土砂滞留調査

0.01ha以上の河床堆積地の延長、幅、厚さ、石礫構成を調査し、その堆積規模を把握する。また植生が成立している堆積地では、出現樹種、階層構造を調査し、その形成年代を把握する。

各項目の調査要領は次の通りとする。

延長、幅、厚さ	河床堆積地の延長、幅、平均厚を計測する。
石礫構成	石礫の平均径、最小径、最大径を記載する。
出現樹種	河床堆積地上に出現する主な樹種、及び上層階の樹高を記載する。 なお、樹林が複層形の場合は階層毎に記載する。 ※樹齢については、樹高曲線を作成し把握する。

### (3) 土砂流出調査

河口より、最上流の既設河川工作物より300m上流まで溪床縦断測量を実施する。河川工作物の位置を把握するとともに、その落差を測量する。それより上流区間では20,000分の1の地形図のコンターを用いて縦断図を作成する。

縦断図と河川工作物の堤高、落差等により、河川工作物設置以前の溪床縦断線を推定し河床変化及び河川工作物の堆砂量を把握する。

また、対象河川の流出特性を把握するために流量調査を実施する。

## 3 保全対象施設調査

河川工作物が対象とする保全施設(橋、道路、集落等)の位置等の現状を把握する。